

公益医第445号
平成30年8月6日

関係者各位

公益社団法人益田市医師会
会長 神崎 裕士

訪問看護・訪問リハビリテーション研修の開催（ご案内）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、2025年を目途に“地域包括ケアシステムの構築”が様々な進められています。特に、病気や障害があっても、あるいは終末期の状況であっても、個々人が住み慣れた場所で最期まで心穏やかに住み続けることを支える訪問看護や訪問リハビリの役割期待が高まっています。

そこで、在宅での訪問看護・訪問リハビリの必要性や実際を体験していただくための研修会を下記のように企画しました。

ご多忙とは存じますが、多数の方にご参加頂きますようご案内申し上げます。

記

1. 日時：平成30年9月1日～平成31年2月28日のうち、1～2日間
2. 場所：益田市医師会訪問看護ステーション・訪問リハビリテーション
3. 対象：看護師・リハビリセラピスト等、すべての医療職、
行政機関の医療職、老人福祉施設・居宅介護支援事業所の関係者
尚、病院や訪問看護ステーションの看護師は、島根県訪問看護相互事業の対象となりますので、申し込みの際に別途ご案内させていただきます。
4. 受講料：無料
5. 研修内容：別紙1・2
6. 申込方法：研修申込書（別紙3）を記入し、FAXで益田市医師会事業本部に送付して下さい。その後、日程調整をさせていただきます。
7. 申込期限：研修希望日の1ヶ月前

【連絡先】

〒699-3676 益田市遠田町 1917 番地 2
益田市医師会事業本部 総務人事課
担当者 大石 耕生
TEL 0856-31-0545 FAX 0856-31-0543

訪問看護研修プログラム

益田市医師会訪問看護ステーション

【目的】

1. 看護師等すべての医療職が訪問看護を知り、体験することで入院から在宅への指導を振り返り、今後の実践にいかすことができる
2. 訪問看護の役割を理解できる
3. 病気や障害があっても地域でその人らしく生活することができることを実感できる

【対象者】

現在就業中、又は就業しようと考えている訪問看護を体験したい保健・医療・福祉職の方

【内容】

1 日目	午前	訪問看護とは（概論） ねらい：訪問看護活動に要する初歩的な知識を学ぶ 訪問看護とは（基礎技術） ねらい：事例を用いて訪問看護の実際と必要な基礎技術を学び、訪問看護への意欲を高める	4 時間
	午後	同行訪問・振り返り	4 時間
2 日目	午前	同行訪問・振り返り	4 時間
	午後	同行訪問・まとめ	4 時間

*同行訪問できない場合も考えられます。その場合は紙上演習を行います。

【その他】

- ◇服装は動きやすく華美にならない服装となります。
- ◇必ずハンカチを持参してください。
- ◇昼食は持参するか売店の利用も可能です。
- ◇駐車場の利用もできます。

訪問リハ研修プログラム

【目的】

1. リハビリテーションの理念や役割に関する理解を深める
2. 訪問リハビリテーションの役割や実施内容に関する理解を深める

【対象者】

保健・医療・福祉の分野で働いている、もしくは就業を考えている人

【内容】

1日目	午前	オリエンテーション ・リハビリテーションについて ・訪問リハビリテーションについて	4時間
	午後	同行訪問	4時間
2日目	午前	同行訪問	4時間
	午後	同行訪問・まとめ	4時間

* 医師会病院リハビリテーション科（理学療法・作業療法・言語聴覚療法）、くにさき苑（通所リハ、入所者のリハ）などの見学も可能ですので、ご要望があればお伝えください。

【その他】

- ◇服装は動きやすく華美にならない服装をお願いします。
- ◇昼食は持参するか売店の利用も可能です。
- ◇駐車場の利用もできます。

申込先

益田市医師会 事業本部

総務課 大石 耕生 行き

F A X 0856-31-0543

研修会申込書

希望する研修	<input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 訪問リハビリテーション		
なまえ 名前			
職種		経験年数	年
施設名			
住所	〒 ()		
TEL			
研修希望日			